

## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)



2024年5月10日

東

上場会社名 株式会社イントラスト

上場取引所

コード番号 7191

URL <https://www.entrust-inc.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 桑原 豊

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員

(氏名) 太田 博之

(TEL) 03(5213)0250

定時株主総会開催予定日 2024年6月21日

配当支払開始予定日

2024年6月6日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	8,971	—	2,073	—	2,070	—	1,227	—
2023年3月期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2024年3月期 1,245百万円(—%) 2023年3月期 一百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	54.88	54.82	20.2	21.4	23.1
2023年3月期	—	—	—	—	—

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

(注) 2024年3月期より連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期の数値および対前期増減率については記載していません。また、2024年3月期の自己資本当期純利益率及び総資産経常利益率は、それぞれ期末自己資本及び期末総資産額に基づいて計算しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	9,653	6,105	63.1	272.25
2023年3月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 2024年3月期 6,087百万円 2023年3月期 一百万円

(注) 2024年3月期より連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期の数値については記載していません。

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	288	45	△357	5,663
2023年3月期	—	—	—	—

(注) 2024年3月期より連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期の数値については記載していません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2023年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00	313	—	—
2024年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00	402	32.8	6.6
2025年3月期(予想)	—	12.50	—	12.50	25.00		40.8	

(注) 2024年3月期より連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期の配当性向(連結)及び純資産配当率(連結)は記載していません。また、2024年3月期の純資産配当率(連結)は、期末純資産額に基づいて計算しております。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	5,000	16.6	1,170	14.8	1,170	15.5	690	16.5	30.86
通期	10,230	14.0	2,320	11.9	2,320	12.0	1,370	11.6	61.27

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 —社（社名）— 、除外 —社（社名）—

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	22,360,122株	2023年3月期	22,360,122株
② 期末自己株式数	2024年3月期	158株	2023年3月期	158株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	22,359,964株	2023年3月期	22,359,531株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記載等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料については、2024年5月10日（金）に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

当社グループは、2024年3月期より連結財務諸表を作成しております。従いまして、前連結会計年度との比較分析は行っておりません。

また、文中の将来に関する事項は、当連結会計年度の末日現在において当社が判断したものであります。

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する中で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されております。一方、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっており、為替の影響によるエネルギー価格の高騰等による物価高や、金融資本市場の変動等の影響に注意が必要な状況にあります。

当社グループの関連業界である住宅関連業界においては、賃貸住宅の新設着工戸数は、コロナ禍による落ち込みからの回復基調が続いておりましたが、足元、若干の調整局面にあります。

このような事業環境のもと、当社グループはこれまで培ってきた家賃債務保証のノウハウを活かし、家賃債務保証を含む様々な分野における独自のサービスの開発・提案・販売に取り組んでまいりました。

当連結会計年度の経営成績につきましては、ソリューション事業においては、新規契約における保証契約への切替の影響により減収となったものの、保証事業においては、ソリューションサービスからの切替や新規契約数の増加、並びに家賃債務保証事業を展開する株式会社プレミアライフの子会社化により、新規保証料及び更新保証料ともに大幅に増加し、増収に寄与しました。

この結果、保証事業の売上高は、7,733百万円、ソリューション事業の売上高は、1,237百万円となり、売上高合計で8,971百万円となりました。

営業利益に関しましては、保証事業の増収に伴い管理会社への業務委託手数料、家賃決済に係る手数料及び貸倒費用の増加等があったものの、その他の費用増加を一定水準に抑制できたことにより、2,073百万円となりました。

経常利益は2,070百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は1,227百万円となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### ① 資産の部

当連結会計年度末における総資産は9,653百万円となりました。

流動資産は、8,438百万円となり、その主な内訳は、現金及び預金5,663百万円、売掛金211百万円、立替金3,824百万円、貸倒引当金△1,735百万円であります。

固定資産は、1,214百万円となり、その主な内訳は、有形固定資産160百万円、無形固定資産222百万円、投資その他の資産831百万円であります。

#### ② 負債の部

当連結会計年度末における負債合計は、3,547百万円となりました。

流動負債は、3,393百万円となり、その主な内訳は、未払法人税等579百万円、前受収益が1,978百万円、保証履行引当金477百万円であります。

固定負債は、154百万円となり、その主な内訳は、資産除去債務71百万円であります。

#### ③ 純資産の部

当連結会計年度末における純資産合計は、6,105百万円となりました。主な内訳は、資本金1,045百万円、資本剰余金831百万円、利益剰余金4,167百万円であります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、5,663百万円となり、23百万円減少となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は、以下のとおりであります。

#### ① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金の増加は、288百万円となりました。主な増加要因は、税金等調整前当期純利益2,070百万円、貸倒引当金の増加額573百万円、保証履行引当金の増加額225百万円などです。一方、主な減少要因は、立替金の増加額2,146百万円、法人税等の支払額757百万円などです。

#### ② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金の増加は、45百万円となりました。主な減少要因は、有形及び無形固定資産の取得による支出140百万円、一方主な増加要因は連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入207百万円などです。

#### ③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金の減少は、357百万円となりました。主な減少要因は、配当金の支払額357百万円です。

### (4) 今後の見通し

当社の主力商品である家賃債務保証を取り巻く環境については、賃貸住宅の市場動向において新築着工戸数は安定的に推移しており、しばらくは賃貸住宅戸数の増加に寄与するものと考えております。また、医療費用保証及び介護費用保証につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響も落ち着きを見せ、営業活動を活性化させております。

このような市場環境の中、当社は総合保証サービス会社として、保証事業及びソリューション事業を推進してまいります。

保証事業においては、主力の家賃債務保証及び成長分野である医療費用保証及び介護費用保証に注力するとともに、新たな分野や未開拓市場の開拓を進めてまいります。

業務上の課題を解決する専門的な業務支援サービスであるソリューション事業においては、サービス品質の追求及び新商品の開発・提案・販売に取り組んでまいります。

以上から、次期(2025年3月期)の連結業績見通しにつきましては、売上高10,230百万円、営業利益2,320百万円、経常利益2,320百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,370百万円を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

		当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金		5,663,252
売掛金		211,076
立替金		3,824,979
その他		474,556
貸倒引当金		△1,735,104
流動資産合計		8,438,761
固定資産		
有形固定資産		
建物		186,918
減価償却累計額		△62,418
建物(純額)		124,499
その他		86,691
減価償却累計額		△50,702
その他(純額)		35,988
有形固定資産合計		160,488
無形固定資産		
のれん		31,667
その他		191,258
無形固定資産合計		222,925
投資その他の資産		
投資有価証券		510,983
繰延税金資産		66,694
その他		253,579
投資その他の資産合計		831,257
固定資産合計		1,214,671
資産合計		9,653,433

(単位：千円)

当連結会計年度  
(2024年3月31日)

負債の部	
流動負債	
買掛金	65,677
未払法人税等	579,024
前受収益	1,978,836
賞与引当金	67,027
保証履行引当金	477,670
その他	224,792
流動負債合計	3,393,028
固定負債	
資産除去債務	71,946
その他	82,711
固定負債合計	154,658
負債合計	3,547,686
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,045,155
資本剰余金	831,723
利益剰余金	4,167,100
自己株式	△127
株主資本合計	6,043,851
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	43,685
その他の包括利益累計額合計	43,685
新株予約権	18,208
純資産合計	6,105,746
負債純資産合計	9,653,433

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	8,971,530
売上原価	4,594,420
売上総利益	4,377,109
販売費及び一般管理費	2,303,138
営業利益	2,073,971
営業外収益	
受取利息	58
有価証券利息	3,069
受取配当金	1,969
その他	570
営業外収益合計	5,667
営業外費用	
固定資産除却損	4,362
投資事業組合運用損	4,195
その他	474
営業外費用合計	9,031
経常利益	2,070,607
特別利益	
固定資産売却益	131
特別利益合計	131
税金等調整前当期純利益	2,070,739
法人税、住民税及び事業税	863,620
法人税等調整額	△20,064
法人税等合計	843,556
当期純利益	1,227,182
非支配株主に帰属する当期純利益	—
親会社株主に帰属する当期純利益	1,227,182



## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
当期純利益	1,227,182
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	18,727
その他の包括利益合計	18,727
包括利益	1,245,910
(内訳)	
親会社株主に係る包括利益	1,245,910
非支配株主に係る包括利益	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,045,155	831,723	3,297,677	△127	5,174,428
当期変動額					
剰余金の配当			△357,759		△357,759
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,227,182		1,227,182
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	869,423	—	869,423
当期末残高	1,045,155	831,723	4,167,100	△127	6,043,851

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	24,958	24,958	10,451	5,209,838
当期変動額				
剰余金の配当		—		△357,759
親会社株主に帰属する 当期純利益		—		1,227,182
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	18,727	18,727	7,757	26,484
当期変動額合計	18,727	18,727	7,757	895,908
当期末残高	43,685	43,685	18,208	6,105,746

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)	
当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前当期純利益	2,070,739
減価償却費	97,186
のれん償却額	7,916
貸倒引当金の増減額(△は減少)	573,813
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,053
保証履行引当金の増減額(△は減少)	225,278
受取利息及び受取配当金	△5,097
固定資産売却損益(△は益)	△131
固定資産除却損	4,362
売上債権の増減額(△は増加)	12,531
立替金の増減額(△は増加)	△2,146,104
仕入債務の増減額(△は減少)	17,067
前受収益の増減額(△は減少)	183,542
その他	△2,539
小計	1,041,617
利息及び配当金の受取額	5,097
法人税等の支払額	△757,889
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>288,825</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形及び無形固定資産の取得による支出	△140,793
有形及び無形固定資産の売却による収入	131
差入保証金の差入による支出	△24,313
差入保証金の回収による収入	3,388
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	207,007
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>45,421</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
配当金の支払額	△357,773
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△357,773</b>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△23,526
現金及び現金同等物の期首残高	5,686,779
現金及び現金同等物の期末残高	5,663,252

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当社グループの事業は、総合保証サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 【関連情報】

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	保証	ソリューション	合計
外部顧客への売上高	7,733,583	1,237,947	8,971,530

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

## (1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	272.25円
1株当たり当期純利益金額	54.88円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	54.82円

(注) 1. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益金額	
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,227,182
普通株主に帰属しない金額(千円)	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,227,182
普通株式の期中平均株式数(株)	22,359,964
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—
普通株式増加数(株)	24,805
(うち新株予約権(株))	(24,805)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。